

R3年度 モコ幸町保育園 園評価

保護者アンケートより

保護者の方に保育理念や保育内容などを理解して頂き嬉しく思う。子ども達一人一人に寄り添う保育はモコの理念であり、個人の家庭環境を考慮し、一斉に子どもを保育しないことを基本としている。エピソードから園でのことやお友達からの刺激、異年齢保育での関りからの成長など、ご家庭でもお子さんの姿として表れていることは大変嬉しく思う反面、日々の保育や職員の関わりが子ども達に大きな影響を与えているのだと改めて思った。

時代とともに ITC 化が進んでいるが、小規模園としてはこの時期、この時代だからこそ場面に応じてアナログな対応も必要かと感じている。オンラインでのおしゃべり会など状況に応じてデジタルな面も今後も取り入れていきたい。

戸外活動や安全面だが、園庭がない分、ほぼ毎日お散歩に出かけている。ヒヤリハットを常に考え、安全確認した上で子ども達には様々な経験をしてほしいと思う。今後も保護者の方と共にみんなで子育てしていきたいと思う。

職員評価より

チームで仕事をする上での人間性として、身だしなみや協調性など全職員で高い評価となっている。情報共有も意識して伝達しているため皆が周知しやすい。あそび環境の保育内容では、玩具提供のタイミングを逃してしまったり、次のあそびにうまくつなげる事ができなかつたりすることもあるので、保育日誌などから遊びを予測してタイミングよく提供していきたい。職員研修では子どもの姿から皆で話し合い、心を読み解く研修を行った。今後も子どもをよく観察し子どもの思いに気付いていけるような研修を重ねていきたい。

園総合評価

おたよりや、ツイッター、園内の掲示板でこまめに保育内容を発信したため、保護者の方にはご理解いただけただようで良かったと思う。今後も子どもを第一に考え、職員は常に学び保育をしていくことを大事にしていきたい。コロナ禍で行事の在り方や必要性を再度考えることができ、この時期だからこそ保護者の方との繋がりは大事にしていきたいと感じた。保護者の方が孤立することなく安心して子育てしていけるよう今後も支援していきたい。